

授業科目	保育内容 健康					実務家教員担当科目	-
単位	1	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	田中 沙織						
授業概要	養護と教育にかかわる保育の内容が、それぞれに関連性を持つことを踏まえた上で、5領域における「健康」の観点から、子どもの発達及び保育内容について解説する。また、総合的に保育を展開するための力を養うために、保育の立案・実践・評価・省察について演習を通して「健康」の領域の学びを深めてもらう。						
授業形態	対面授業		授業方法	ディスカッション、グループワーク、プレゼンテーション、模擬保育			

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. 乳幼児期の健全な心身の発育について理解することができる。 2. 子どもの健康に関する保育内容について説明できる。 3. 領域「健康」に関する保育計画を立てることができる。 4. 健康・体力づくりのための運動・体育遊びを実践できる。 5. 子どもの健康に関する今日的問題について、関心を持つことができる。
理想的レベル	1. 子どもの発達について理解している。 2. 子どもの健康に関する今日的問題について関心を持ち、自分なりの解決策を検討できる。 3. 乳幼児における「健康」の意義を知り、5領域の中の「健康」の位置づけを理解している。 4. 保育内容「健康」における保育者の役割を理解し、保育計画・実践・評価を行うことができる。 5. 子どもの健康に関する今日的問題について、保育所保育指針や関連資料を基に解決策を検討できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	0	
レポート	30%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	0	
レポート外の提出物	30%	
その他	40%	模擬保育の立案、保育計画、保育実践、振り返り・評価

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	○	ナンバリング	WE21616J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

学習課題（予習・復習）

1回の目安時間（時間）

(予習) 保育所保育指針・幼稚園教育要領の「健康」の項の中から授業に関する箇所を熟読してくる (復習) 授業内容を踏まえ、学期間の授業に取り組む姿勢、自身の到達目標について整理する	1
---	---

授業計画

第1回	テーマ：オリエンテーション 保育内容「健康」とは 本講義の進行方法・内容・評価について説明する。保育内容「健康」の意義について解説する。
第2回	テーマ：子どもの遊びの支援 自ら遊びを紹介したり事例をもとに考えながら、遊びを行う際の必要な支援と子どもとの関係性について気づく。
第3回	テーマ：「健康」の中の養護と教育 現代人の生活と健康観の変遷について話し合い、子どもの健康を擁護と教育の視点から考える。
第4回	テーマ：領域「健康」とは 5領域とその中の「健康」の位置づけ、領域「健康」について解説する。
第5回	テーマ：乳幼児の発達について 「健康」に関する乳幼児の発達について解説する。 子どもの主体性について考える
第6回	テーマ：保育所保育指針の中に見る子どもの健康 現代の子どもと環境を通して行う保育について考え、遊びの中にある学びを理解する。
第7回	テーマ：子どもの運動指導・健康指導 子どもの体力・運動能力の今昔や、運動指導、健康指導の実際について解説する。
第8回	テーマ：保育の中の計画と子どものかかわり 「健康」に関する指導計画の立案、書き方、留意点について解説する。
第9回	テーマ：子どもとメディア 子どもの心身の発達とメディアとの付き合い方について説明する。
第10回	テーマ：生活習慣の獲得 乳幼児期の生活習慣について、睡眠・運動・食事・睡眠の観点から解説する。
第11回	テーマ：保育内容「健康」の実際 1-運動遊び- 保育現場における「健康」の展開方法について運動遊びに焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。
第12回	テーマ：保育内容「健康」の実際 2-生活・健康- 保育現場における「健康」の展開方法について生活・健康に焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。
第13回	テーマ：保育内容「健康」の実際 3-身の回りを整える・災害に備える- 保育現場における「健康」の展開方法について身辺自立や災害に焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。
第14回	テーマ：保育内容「健康」の実際 4-安全・食- 保育現場における「健康」の展開方法について安全・食に焦点を当て模擬授業を行い互いの省察を行う。
第15回	テーマ：子どもの安全教育 まとめ 子どもの心身の発達と子どもへの安全教育と安全管理について説明する。
テキスト	主体としての子どもが育つ 保育内容「健康」 北大路書房 (2025)
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	保育所保育指針 幼稚園教育要領

課題に対するフィードバックの方法	毎回課題シートを用いて授業を進め、予習復習としての課題を提出するが、その課題シートにコメントをつけてフィードバックを行う。
学生へのメッセージ・コメント	<p>保育所保育指針や「教育と養護」「領域」について復習しておいてください。</p> <p>保育所保育指針解説書・幼稚園教育要領解説や専門書以外にも、身近な私たちの生活の中に、この授業内容を理解するヒントがあふれています。授業内容に対し、疑問や意見を持つことで生活の中でアンテナを広げ、そこで得た情報を、授業の中で表現することで学習内容はさらに深まります。</p>

